



2026年2月27日

各位

会社名 株式会社ワールド  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 鈴木 信輝  
(コード番号:3612 東証プライム)  
問合せ先 取締役 副社長執行役員 中林 恵一  
(TEL: 03-6887-1300)

## 報告セグメントの変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2027年2月期 第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを変更することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 変更の理由

当社グループは、コーポレートステートメント「創造全力、価値共有。つねに、その上をめざして。」及びグループ中長期ビジョン「ワールド・ファッション・エコシステム」の確立・深化を目的として、グループ全体のガバナンス強化並びに経営資源の最適配分・成長投資の加速を図っております。これまでも、ブランド創出力、デジタル・プラットフォーム、及びサーキュラー領域の取り組みを活かして「ロス・ムダのないファッション産業世界の追求 (SPARCS 構想の進化)」を推進してまいりました。

今般、アパレルブランド事業のみに依存しない事業構造の完成が見込まれる状況を踏まえ、来期からの次期中期経営計画において、事業経営を抜本的に見直すことといたしました。特に、B2C 事業が目指す「ブランド価値と収益性の最大化」と B2B 事業が取り組む「ソリューションの拡張による成長加速」では、事業の成功要因や投資の回収期間、重視すべき財務指標が大きく異なります。それぞれの事業特性に合わせた最適なガバナンス体制と資源配分を実行するため、事業セグメント区分を変更することにいたしました。

今回の報告セグメント変更は、次期中期経営計画における3つの指針である①経営力の再構築、②競争力の再構築、③生産性の再構築に基づき、グループ全体の構造的な生産性改善、明確な事業責任体制の構築、迅速な資源配分を実現するための構造的な施策を反映したものです。ポートフォリオマネジメントへの更なる注力により、中長期的に持続可能な価値創造を推進し、株主価値並びに社会的価値の両立を図ることで、ステークホルダーの皆様からの期待に応え続けることを目的としております。

#### 2. 今後の見通し

これまで事業展開してきたセグメントを、市場とビジネスモデルに応じて「B2C」事業及び「B2B」事業の2大事業セグメントに再編いたします。各々の事業セグメントにおいては、更にサブセグメントを設け、それぞれの事業特性や競争環境に応じた最適な事業運営体制を構築いたします。

今般のグループ再編では、グループ全体の強みを最大限に活かし、事業責任の明確化と迅速な資源配分を実現することで、より効率的かつ効果的な事業運営を目指します。特に、コスト競争力の強化と重複の解消を通じて、グループならではの規模を活かした競争優位性を確立し、各セグメントにおける競争力向上を図ります。

今回の報告セグメントの変更は、グループ事業構造をわかりやすく開示する一助になるものと考えております。今後も、企業経営の透明性の向上や経営戦略の納得感の醸成を通じて、ステークホルダーの皆様への説明責任を果たしてまいります。

なお、2026年4月に予定する2026年2月期決算発表において、今回の報告セグメント変更も反映する形で次期中期経営計画の公表を予定しております。その際には、比較情報として表示する過年度の報告セグメントも新しいセグメント形式に基づいて決算期変更後の2025年2月期まで遡及適用して開示する予定です。

※次頁に事業セグメント概略図を記載しております。

## 【ご参考:事業セグメント概略図】

### (1) 変更前のセグメント

「ブランド事業」「デジタル事業」「プラットフォーム事業」の3事業セグメントで構成。



### (2) 変更後のセグメント

「B2C」事業及び「B2B」事業の2大事業セグメントに移行。

「B2C」事業の国内ブランドに関連する関係会社株式等を当該領域の中間持株会社である株式会社ワールド・ブランドズに集約。その傘下に新たに「アパレル」と「ユニーク」、「ライフスタイル」のサブセグメントを形成。このほか、デジタル事業の B2C ネオエコノミーから名称変更した「サーキュラー」、主にアジアにて B2C 事業を営む「海外」というサブセグメントで組成。

「B2B」事業に関連する関係会社株式等を 2026 年 3 月 1 日付で株式会社ワールドプラットフォームサービスから商号変更をする中間持株会社、株式会社ワールド・ソリューションズに集約。その傘下にはいままでのプラットフォーム事業とデジタル事業の B2B ソリューションから移行する形で、新たに「テクノロジー」と「サプライチェーン」、「人材オペレーション」というサブセグメントを形成。



### (参考)

2025 年 12 月 17 日開示資料

「事業セグメント体制の変更及びグループ再編(連結子会社との吸収分割(簡易・略式吸収分割))に関するお知らせ」

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/3612/tdnet/2732300/00.pdf>

以上